

# “鮮度一番！”

No.231

～女性と男性が支え合う社会をつくる～

CONTENTS

- 1～2 / 第23回三条女性会議総会 記念講演より 第2回
- 2～3 / 運営委員会で話し合われたこと
- 4 / 会員募集&投稿募集のご案内 編集後記

第23回三条女性会議総会（H30.5.26） 記念講演会より 第2回

## 家庭教育の大切さについて

～教育現場と少年センターをとおして見えてきた子どもの今～

講師 梅津玲子

（新潟県立大学非常勤講師/新潟県社会教育委員等）

今日のテーマは「家庭教育の大切さについて」。大事な大事なお子さんをどのような子どもに育てていくのか、そこには家庭教育という尊い仕事があるのです。親には生んだからには育てる責任があります。でも、簡単にはいかないですね。

3月に、皆さんもご存知のように、世界各国の「幸福度」のランキングをまとめた報告書を国連が発表し、フィンランドが1位となったのをはじめ、福祉や教育に力を入れている北欧諸国が上位を占めていました。日本はなんと54位。G7主要7カ国（米・英・仏・独・イタリア・カナダ）では最も低いということで、考えさせられます。昨年は51位でした。所得・健康寿命・社会支援・自由・信頼・寛容さなどで調査しています。北欧諸国が幸せな国となっている理由は、「将来への投資」を着実にっており、「政府などの腐敗も少ない」ということのようにです。では、日本がなぜ54位かといいますと、「他者への寛容さ」「社会支援」などの数値が低いからだそうです。納得しました。でもこのままではいけないし、何をどう改善していったらよいのだろうかと考えさせられました。

私は学校現場に長くおりましたが、特に保護者のみなさんの「他者への寛容さが低くなっている」ということはとても感じていました。自分のうちの子さえよければという保護者が増えてきました。ことが起きれば、学校のせい、担任のせい、友だちのせいにしてしまうなど一方的に我が子の話だけを聞いて、他の言い分を聞こうとしない、残念ですが、思いやりの心はどこへ行ってしまったのだろうかと思ってしまうばかりでした。子どもが善悪の判断をつけるべき大事な時なのに、あやまちを認めず、問題をすりかえてくる親がふえてきました。自分の有利になることだけをSNSで情報を出し…。その親の後ろ姿を子どもが見て育つことを考えません。私は子どもたちにはみな幸せになってほしい、生まれてきてよかったという人生になってほしいと心から願っていましたが、自分の力だけではどうにもならないことを感じていました。

現実、社会の大きな変化にともない、子どもを取り巻く環境は、純真な子どもたちにとって、かわいそうなくらい変わってきてしまいました。ものは豊富にある、情報はあふれている、核家族化、時

間・空間・仲間の減少、生活・自然・社会体験の不足、耐性の欠如、社会不適応な若者は増加、人をあざむくオレオレ詐欺事件の横行などなど、物事は大変便利になりましたが、子どもたちの感じ方が鈍くなり、人間関係が希薄になってきています。

外へ遊びに行くのも心配で出せないようなご時世。車がかかわる事故、また、不審人物による誘拐も心配。5月7日には大変痛ましい事件も起きてしまいました。子どもたちの遊びの様相も大変変わりました。集まればゲーム。中学生になるとライン。現在の「いじめ」のほとんどはラインなど SNS のやりとりから生まれています。小学校 6 年生でも全国平均で携帯の所持率は60%。夜遅くまでラインやメール、ユーチューブという子どもが増えてきて、しっかり睡眠がとれず、次の日にひびいてくる。現実とバーチャルの区別がつかないまま大人に…。3～4年前のデータですが、高校生の60%はスマホ依存症だそうですが、また、その10%は治療が必要なのだそうです。現在はもっと増えていると思います。尾木直樹(尾木ママ)さんの調査によると、そのような子どもたちは皆、家族が嫌い、特に母親が嫌いという結果が出ているそうです。家庭が心の居場所ではないということですね。なんだかドキッとしますよね。何でも自分の言うとおりにさせようとする支配的な親や何でもハイハイ、ほったらかしという放任の親が、以前より増えてきているような気がします。これは大変なことです。このような現実から家庭教育の在り方がとても問われてきているのだと思います。(9月会報へ続く)

## 運営委員会で話し合われたこと

日 時 平成30年8月1日(水) (AM9:30~11:30)

場 所 三条市男女共同参画センター

例年になく暑い夏となっています。自分の体を労わって、ニコニコ明るい笑顔でいることが、私達シニア世代のお役目のようです。忙しい毎日ではありますが、市島先生から習ったコーピングで気分よく過ごしましょう! (^)

次回の運営委員会は、9月5日(水曜日)9時30分から男女共同参画センターです。どなたさまもおいでください。

### 1. 「ワイワイ女性ひろば」について

燕三条エフエム放送(ラヂオは〜と 76.8MHz) ワイワイ女性ひろば

●本放送 毎週木曜日 11:00~11:30 ●再放送 毎週水曜日 19:30~20:00

8月のテーマ「人生100年時代」～あなたの目標は何ですか～

- ①あなたにとって最善の最期とは                      ②世は健康ブーム
- ③三条市の高齢者施策を深堀 その1                      ④三条市の高齢者施策を深堀 その2
- ⑤三条市の高齢者施策を深堀 その3

メンバー：渡邊晃代(三条市高齢介護課地域包括ケア推進室主任)

松平清美(三条市高齢介護課地域包括ケア推進室主任)

野崎ミチコ、田辺とも子

「人生最期のときまで健康でいたい」という願望が切実です。「そんなの、当たり前でしょ。誰だってそう」と言ってるあなた!では、その願いをかなえるために、努力していますか?今月は三条市の高齢者施策について担当者からお話をうかがいました。時代を反映した様々な施策をお聴きしたなかで、健康観も幸福感も人それぞれですが、超高齢社会は、私たち一人ひとりが自分の将来像、例えば人生最期の時などを具体的にイメージし、それに向かって生きる、考えることが重要なのではないか、という思いを再確

認しました。自分を人任せにせず、公共の施策を良く知り、よく使い、良く暮らせればと思います。どうぞお聴きください。(田辺)

## 2. 各種審議会等について

下記3件の報告がありました。

### ★平成30年度 第1回三条市介護保険運営協議会 報告 安室久恵

7月23日(月)、平成30年度の第1回三条市介護保険運営協議会が市役所2階大会議室で開かれた。

議題

- (1) 協議事項  
平成30年度三条市介護保険運営協議会の審議計画
- (2) 三条市高齢者福祉計画・第6期介護保険事業計画の達成状況について  
(1)については第1回は7月23日、第2回は31年2月の2回とする。  
(2)については事務局の報告が承認された。

### ★平成30年度 第1回地域包括支援センター運営部会 報告 安室久恵

上記介護保険運営協議会に続いて地域包括支援センター運営部会が開かれた。

議題

- (1) 平成30年度地域包括支援センター運営部会の審議計画について
- (2) 報告事項  
ア介護予防ケアマネジメント業務等の委託について  
イ平成29年度地域包括支援センターの実施状況について  
ウ平成29年度地域包括支援センターの収支決算  
(1)については第1回は7月23日、第2回は31年2月の2回とする。  
(2)ア～ウについて事務局の報告が承認された。

### ★平成30年度第1回三条市男女共同参画審議会 報告 丸山静江

平成30年7月27日(金)午後3時 会場：三条市男女共同センターにて開催されました。

議題

- (1) 会長の選出
- (2) 会長代理の指名
- (3) 平成30年度男女共同参画推進プラン実施計画(案)について
- (4) その他  
(1)(2)は例年通りの一言で、すんなり決まりました。  
(3)は57件ある実施事業の内、事務局より7件簡単に説明があってから質疑応答。  
新規事業が無く、継続だけでした。  
市役所内における男女共同参画の推進  
男性職員の育児休業及び介護休暇取得の促進について、昨年1人の男性が2週間取得したことについて質疑されました。取得したことは家族も喜び有意義な日々を過ごせた。復帰後も気持ち良く仲間から迎え入れられた。ただ、もう1回取るかと言われれば取得しない。人員が1人減らされ、皆に迷惑をかけると。その時質問しました。女性の育児休暇は？ 女性は1年以上取る人もいますと。なぜ女性に取れて男性は取れないのか。女性の仕事はアシスタントか？  
事務局の男性は、自分達の意識の問題がある。意識改革をしなければと話されましたが、1番の大きな問題がありました。市の職員は2週間以上休むと給料が下がるので、奥様から職場復帰の背を押されたそうです。これ以上は追求できませんでした。  
(4)は無く、4時半で閉会。

## 三条女性会議では随時会員を募集しています

**Q.** 三条女性会議って、どんな団体？

**A.** 女性と男性があらゆる分野で、共に参画し、支え合う社会をつくることを目的に活動している市民活動団体です。

**Q.** どんな活動をしているの？

**A.** はい、次のような活動をしています。

- 燕三条エフエム放送で“ワイワイ女性広場”を担当  
本放送 毎週木曜日 11:00~11:30 再放送 毎週水曜日 19:30~20:00
- 毎月会報“鮮度一番!”の発行やホームページによる広報活動
- その他、男女共同参画社会実現に向けた活動

**Q.** 誰でも入れるの？

**A.** はい。女性だけでなく男性の会員さんも活躍しています。

年会費：・一般会員 3千円 ・賛助会員 3千円 ・団体会員 1万円  
連絡先：野崎ミチコ Tel 32-3667 E-メール：[info@joseikaigi.net](mailto:info@joseikaigi.net)  
ホームページアドレス：<http://www.joseikaigi.net>

### ◆会報“鮮度一番!”への投稿を募集しています

“鮮度一番!”では、あなたの男女共同参画社会への気づきについての文章を募集しています。一人ひとりが体験した生活での気づきをみんなで共有できたらと思うのです。本名やイニシャルでの掲載、文字数等柔軟に対応いたします。

どうぞあなたの声をお寄せください。

《送り先》

- 三条女性会議 Eメール：[info@joseikaigi.net](mailto:info@joseikaigi.net)
- FAX 0256-32-3679
- 〒955-0044三条市田島2-12-12

#### 編集後記：

他県の皆さんには申し訳ないくらい今回の台風も影響がほとんどなく、先日の恵みの雨に助けられ、お盆、稲刈りと進んで行けそうです。猛暑には耐えるしかないですね。

今号の家庭教育の大切さ、梅津先生の言葉一つ一つが胸に響きます。次号を静かに待ちたいと思います。

231号、どうぞ隅から隅までお読みください。(原)

編集発行：三条女性会議・代表 野崎ミチコ

連絡先：三条市田島2丁目12-12 Tel 32-3667 FAX 32-3679

ホームページアドレス：<http://www.joseikaigi.net>